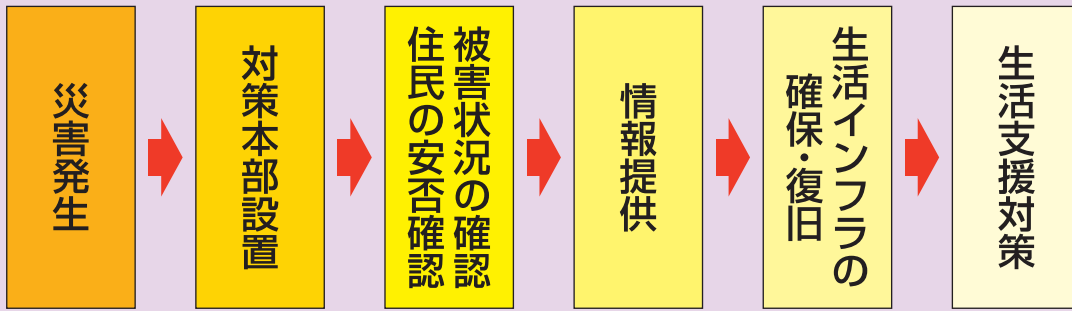


# 山万ユーカリが丘の災害時の安心対策



山万グループ7社では「安心・安全の街づくりの一環として、地震のような広域災害に備えてユーカリが丘地区の防災活動指針を定めています。これに基づきタウン内に防災井戸を計画的に整備するとともに、これらを活用した訓練を毎年行っております。非常時には直ちに非常発電設備やバルーンライトを完備した災害対策本部が設置されます。

## 山万グループ Group Company of Yamaman

### ユーカリが丘の安心・安全を守るために

ユーカリが丘には建築・土木・建物管理・保険・育児・介護など様々な分野に精通した1,000人以上の山万グループ従業員が毎日仕事をしています。災害発生時には山万グループの総力を挙げ、お住まいの方々の安全確保、生活支援をサポート致します。



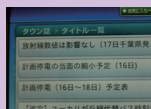
## 東日本大震災における災害対策本部の活動

### <ユーカリが丘内全世帯を個別訪問>

地震発生直後から、ユーカリが丘内の全世帯を訪問し、住民の安否確認やガスマイコンメーターの復旧と同時に、高齢者や単身世帯で転倒した家具の復旧等の応急措置を実施しました。

### <光iフレームによる最新情報の発信>

計画停電やユーカリが丘線の運行状況、放射線の情報等光iフレームを用いて地域情報を迅速に各家庭に発信しました。



### <飲料水の確保>

福島第一原発事故の影響により佐倉市の水道水でも暫定基準値を超える放射性ヨウ素が検出された為、幼児を持つご家庭にミネラルウォーターの配布を致しました。また、それと同時にユーカリが丘内の防災井戸の水質検査を行い、飲料水として使える井戸の確認を実施し万が一の準備も致しました。

### <ユーカリが丘内防犯パトロール>

福島第一原発の事故に伴う計画停電の実施により、地域全体の安全確保の為にボランティア団体「クライネスサービス」と合同で夜間防犯パトロールを実施しました。また、EVの閉じ込め防止やEVが停止した際の高齢者対応の為、ユーカリが丘内全EV前に山万グループ社員を配置して対応致しました。

### <ユーカリが丘内全世帯へのお米の配布>

東日本大震災直後からスーパーやコンビニから食料品が一斉になくなり、ご高齢者や小さなお子様がいる世帯を中心とした不安の声が広がった為、安否確認を兼ねてユーカリが丘全世帯にお米1.5キロをお見舞いとして配布させて頂きました。

### <YMセキュリティカーの活用>

住民の皆様へ情報提供手段として、スピーカー機能を搭載しているYMセキュリティカーを活用し、情報発信に努め、タウン内の見回りを致しました。

### <アクアユーカリ無料開放>

地震発生以降、各ご家庭での荷物整理等による疲れを癒して頂けるよう、アクアユーカリを4日間無料開放致しました。



この度の東日本大震災では災害発生当日から24時間体制の災害対策本部をユーカリが丘駅前に設置し、住民の皆様からの被害状況や計画停電等の問い合わせに対応し、災害対策本部前には新しい情報を更新掲示致しました。災害対策本部では万が一の停電に備え非常発電設備やバルーンライトを完備しています。